



福岡県剣道連盟 居合道部

# 居合道だより

*No.89 Dec.2013*

# はじめに

今年もはや終わりの月になった。正月号で、もっと稽古をしろ、稽古が足りないと叱咤激励の愚文を載せた。その成果ではなかろうが今年は六段が6名、七段が1名誕生した。

これは当然本人たちの努力精進の賜物で有るが、指導された先生方の熱意も忘れてはならない。

県居合道部が一致団結して上昇気流に乗り始めた気配が感じられて嬉しい限りである。

野球やサッカー等のスポーツでは「練習」と言い、相撲や武道、古典芸能等では「稽古」と呼ぶ。

何気なく使い分けているようで、実ははっきりと区別して使っていることに気づく。

「練習」より「稽古」のほうがより精神性が強く「修行」にも通じるように感じるが、ここは私見を挟まずに紹介したい。



Section 1

# 「練習」



学習を行うために繰り返し行う操作のこと。ある刺激に対してある反応が起こるとき、それが繰り返されると刺激と反応の結合が強められる。このとき繰り返される操作を「練習」と呼ぶ。

これが繰り返されないときは刺激と反応の結合が弱められる。すなわち、練習しないときは刺激と反応の結合は弱められる。

\*世界大百科事典より。

# 「稽古」



「稽」とは「考える」という意味で漢語「稽古」の原義は「古（いにしえ）」を稽（かむがへ）る。のことである。

日本武術などの形練習においては過去の達人であった先人の遣った理想的な形に近づくべく修練することである。

稽古を積み研鑽を重ねることによって実力をつけていく。

\*フリー百科事典等より。

要は「普段いかに考えて居合をやっているか」と言いたいわけだが、お互いに耳の痛い話は次回にまわそう。

Chapter 2

# 主な出来事

- |           |                     |       |
|-----------|---------------------|-------|
| 11月9日(祝)  | 居合道教士号筆記試験          | 福岡市   |
| 11月16日(土) | 居合道六～七段審査会          | 東京都   |
|           | 六段合格者               |       |
|           | 松嶋幸一 安部輝幸 藤本旨雄 善明永吉 |       |
|           | 七段合格者               |       |
|           | 該当なし                |       |
| 11月24日(日) | 居合道稽古会 級審査会         | 福岡武道館 |



Chapter 3

# 12月、1月の予定

12月1日

第55回大阪居合道大会

大阪市

1月19日

居合道初稽古会

福岡武道館



# その他

この度、小倉剣居の河本隆治先生が永年の剣道界への功績が認められ、剣道有功賞を授賞されました。会員一同心よりお喜び申し上げます。

© 公益社団法人 福岡県剣道連盟 福岡県剣道連盟 居合道部

第89号 平成25年12月1日発行

発行：福岡県剣道連盟居合道部 URL：<http://riai.info/>

発行人：井手友太 〒819-1132 糸島市有田36番地-1

TEL:092-322-0847

